

第2回秋田県農地・水・環境保全向上対策に関する検討委員会

日時：平成22年9月14日（火）

13:00～15:30

場所：横手市平鹿町浅舞

平鹿生涯学習センター

（次 第）

1. 共同活動現地視察 [13:10～13:45]

(1) 「樽見内地域保全委員会」共同活動状況視察

2. 活動組織との意見交換会 [13:45～15:15]

(1) あいさつ

(2) 活動状況説明

(3) 意見交換

3. その他 [15:15～15:30]

1. 地区概要

活動組織名	樽見内地域資源保全委員会			
所在地	横手市平鹿町樽見内集落一円の地域			
構成員	農業者	非農業者	農業団体	農業団体以外
	168名	61名	9団体	18団体
協定対象の資源	田	畑	草地	合計
	229.9ha	7.7ha	—	237.6ha
	開水路	パイプライン	農道	ため池
	71.6km	1.4km	32.3km	—

2. これまでの主な活動及び概要

・農地・水活動内容

- 基礎活動
 - 施設の点検作業
 - 水路の泥上げ、農道・水路の草刈り、農道砂利補充他
- 農地・水向上活動
 - 施設の機能診断
 - 水路目地補修、水路側壁等の補修・補強
- 農村環境向上
 - 生態系保全 鯉の稚魚放流、水中生物調査、ビオトープの造成・調査
 - 水質保全 水質調査
 - 生活環境保全 景観形成、空き缶・ゴミ拾い活動、泥上げ作業
 - 農村文化保全 秋の懐かしき農法の再現
 - 地域交流・研修 ふれあい交流農園の設置、集い・視察研修等
- 啓発・広報
 - 広報発行、ホームページ
 - 視察研修の受入れ
- 営農支援活動
 - 環境にやさしい農業の実践
 - 環境保全型農業を考える集い

・NPO活動内容

- 伝統、祭りの継承 鹿島様、八幡神社祭典奉納等
- 地域交流・視察研修 保育園・親子会との連携、視察研修等
- 福祉活動 高齢者への声掛け運動

・活動参加者の概要

個人会員229名 団体会員27団体

自治会、樽見内緑会老人クラブ、樽見内子ども会、樽見内保育園、浅舞小学校
樽見内語ろう会、県南漁業協同組合平鹿町支部、平鹿町消防団第1分団6部・7部
樽見内営農組合、柄内集落営農組合、高畑営農生産組合、有機米新処組合
樽見内全区婦人部、浅舞婦人会樽見内支部、横手地区交通安全協会樽見内支部

3. 活動実施にあたって苦勞した点(苦勞している点)

- ①NPO法人として定款に定めたルール、農地・水・環境保全向上対策事業の活動指針などのルールの厳守、整合性を図り、会員に説明し理解を得ていく難儀。
- ②環境保全向上対策事業以外に、NPO法人として秋田県への届出書類、税務関係の書類など、事務量が多い。

4. 本対策に取り組んで良かった点

- ①景観形成・地域交流活動を通じて、人の和が広がり、共同で農村をきれいにする気持ちが生まれた。
- ②地域がきれいになった。
- ③新たな仕事(農業生産)が生まれた。
- ④土地改良区の維持管理費の負担が軽減された。
- ⑤視察を受けることにより、互いに抱えている農業問題、農村の現状等の意見交換する機会が増え、勉強になっている。

5. 今後の展開(目標など)

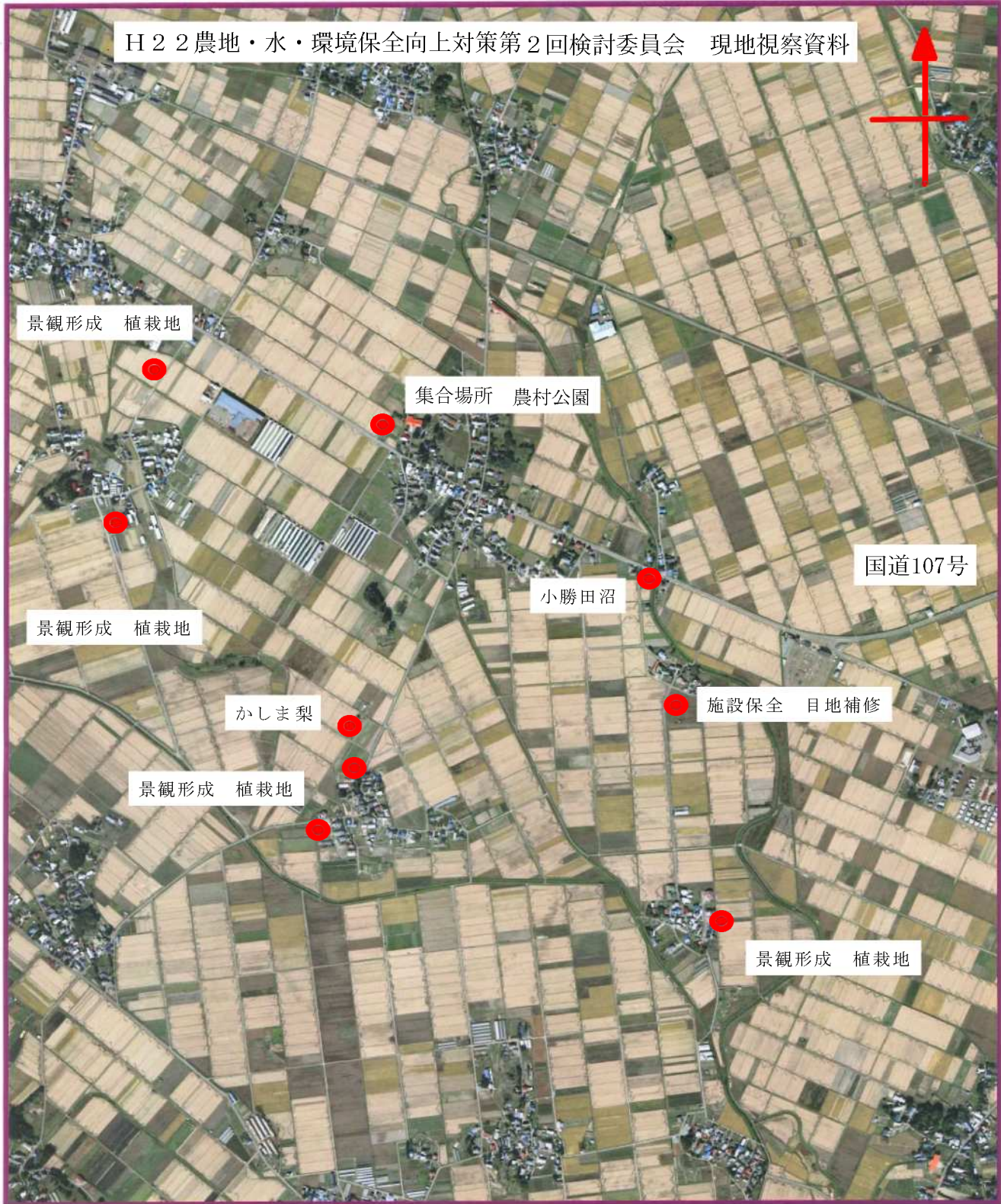
- ①農業者だけでなく地域の方々や地域外の参画も得て地域ぐるみの共同活動で、この資源の保全活動に取り組んでいく。
- ②地域全体で取組むにあたって、農業者や農業生産組織、個人や各種団体等それぞれが受けている利益・恩恵に応じて担うべき役割を分担して、資源の適切な保全を図っていく。
- ③少子高齢化社会、農業就労者の減少等により、10年後の農業及び農地・水・環境を守っていく人々は減少すると想定されることから、新たな活動の担い手を確保し、育成していく。
- ④農地・農業施設等の保全に限らず、農業者、集落営農組織が一体になり、地域農業の維持持続的発展に努めていく。
- ⑤集落営農組織を先頭に、環境保全型農業を発展させ、環境にやさしい農業・農村づくりに取り組んでいく。

6. 本対策の改善点、要望事項等

- ①今年2月に体制整備構想(案)の策定作業をし、農村、農業の置かれている現状、将来の展望に大変厳しいものがあり、この事業の継続を願いたい。
- ②各組織が活動のマンネリ化防止に努めておるが、行政など指導機関との関係が希薄化してきている感がある。もっと情報提供や勉強会の回数を増やし、参加機会を増やしてもらいたい。
- ③事業交付金の対象面積から農振除外地や現在稲作の作付が不可能とされている圃場などが除外されているので、交付対象面積に含めてもらいたい。
- ④水路等の補修工事を農家自らの補修で出来ない場合もあるので、工事請負委託も含めて検討を願いたい。
- ⑤農地・水・環境保全向上対策事業に限りませんが、地域リーダーを育成し、支援することを実施してもらいたい。

□平成22年度の活動実績

月 日	活動の概要					
	活動項目	内容	農家	非農家	合計	
4月2日、4月6日	(基) (農)	施設点検 機能診断	農地・開水路・パイプライン・農道等	12	1	13
4月16日～5月11日	(基)	水路の泥上げ		60	7	67
5月8日～5月28日	(基)	草刈り作業	水路法面、農道等	9	5	14
5月12日～5月18日	(基)	農道への砂利の補充	砕石の敷き均し	13	8	21
6月17日	(基)	砂利の補充・不陸整正	農道、路肩の整正、砕石の敷き均し補修工事	5	1	6
6月3日～7月21日	(基)	草刈り作業	水路法面、農道等	95	0	95
7月19日	(基)	水路の泥上げ	水路の泥上げ、草刈り作業	16	2	18
8月1日	(基)	水路の泥上げ	水路の泥上げ、草刈り作業	5	0	5
4月20日～5月2日	(農)	施設補修	丘堰水路の目地詰め補修	35	15	50
4月29日～5月6日	(農)	施設補修	水路法面等の補修	7	2	9
5月5日～5月8日	(農)	施設補修	コンクリート劣化している水路柵の補修	4	3	7
7月28日～8月31日	(農)	きめ細かな雑草対策	水路法面、農道等の草刈り	51	0	51
4月17日	(環)	農地・農業施設の清掃	一斉空き缶・ゴミ拾い活動	166	13	179
5月3日～8月6日	(環)	景観形成	各集落、植栽地の定植及び管理	114	6	120
7月14日～7月15日	(環)	景観形成	夢花壇への定植	66	3	69
6月4日	(環)	ふれあい交流農園	樽見内保育園児とサツマイモ苗の定植	47	41	88
5月19日～8月21日	(環)	ビオトープ	草刈り作業	12	1	13
8月8日	(環)	水の学びの集い	親子会、生態系公園、大潟村干拓博物館への研修	8	82	90
8月23日	(環)	生態系保全	子供会、水路にすむ魚や生き物調査	8	6	14
4月11日～		会議の開催	役員会等の開催、9回	178	19	197
6月5日～		視察の受入れ	視察研修の受入れ対応、4回	30	3	33
総 計				929	217	1,146



景観形成 植栽地

集合場所 農村公園

国道107号

小勝田沼

景観形成 植栽地

かしま梨

施設保全 目地補修

景観形成 植栽地

景観形成 植栽地